

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成30年2月9日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9171 URL <http://www.kuribayashishosen.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 小谷 均 (TEL) 03-5203-7982
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	34,830	4.8	1,700	△12.2	1,871	△7.0	1,413	16.9
29年3月期第3四半期	33,222	△1.4	1,935	46.7	2,011	46.1	1,208	39.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 3,264百万円(49.9%) 29年3月期第3四半期 2,177百万円(84.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	112.23	—
29年3月期第3四半期	95.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	55,846	20,824	31.6
29年3月期	52,900	17,649	27.7

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 17,639百万円 29年3月期 14,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	1.4	1,900	△18.1	2,000	△15.8	1,500	64.7	119.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	12,739,696株	29年3月期	12,739,696株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	151,478株	29年3月期	148,308株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	12,590,014株	29年3月期3Q	12,593,623株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他の情報	8
(1) 四半期毎の業績の推移	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に個人消費に持ち直しの動きが見られましたが、消費者の節約志向の継続や人手不足による人件費の高騰などの懸念材料も見られました。一方海外では、米国・欧州経済が堅調に推移し、中国経済も政府の経済政策の効果もあり比較的安定した成長が続いていますが、欧州の不安定な政治情勢、米国の政策動向や中国経済の不透明感、北朝鮮情勢の緊迫化など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

この様な経済情勢の中で当社グループは、海運事業においては前年に比べて燃料油価格が上昇したことで燃料油価格変動調整金の増加及び燃料費の増加により増収、減益となりました。

ホテル事業においては、堅調な経営環境のもとで質の高い商品開発や料金コントロールによって、増収・増益となりました。

不動産事業は概ね順調に推移しております。

事業セグメント毎の業績概況は、次のとおりであります。

(海運事業)

売上高は北海道定期航路において、燃料油価格の上昇に伴う燃料油価格変動調整金の増加により増収となりましたが、北海道航路では紙製品の減少や昨年の台風に起因する農作物の不作により、輸送量は前年を若干下回りました。ただし、RORO船のスポット配船や紙製品の落ち込みを雑貨の積極的な取り込みによってカバーしたこと、近海航路の収益が安定してきたこともあり、売上高は前年度に比べて15億1千万円増(4.9%増)の326億4千1百万円となり、営業費用は前年度に比べて18億1千7百万円増(6.2%増)の313億2千7百万円となったことから、営業利益は前年度に比べて3億7百万円減(19.0%減)の13億1千4百万円となりました。

(ホテル事業)

堅調な経営環境のもとで、インバウンド個人旅行客や国内顧客獲得のための商品開発やきめ細かな料金コントロールを実施したことで、売上高は前年度に比べて9千4百万円増(5.8%増)の17億3千5百万円となり、営業費用は前年度に比べて2千5百万円増(1.6%増)の15億5千3百万円となったことから、営業利益は前年度に比べて6千9百万円増(62.1%増)の1億8千1百万円となりました。

(不動産事業)

前年度と同様に順調に推移しており、売上高は前年度に比べて、2百万円増(0.6%増)の5億1千3百万円となり、営業費用は前年度並の3億9百万円となったことから、営業利益は前年度に比べて2百万円増(1.1%増)の2億4百万円となりました。

以上の結果、売上高は前年度に比べて16億8百万円増(4.8%増)の348億3千万円となり、営業費用は前年度に比べて18億4千3百万円増(5.9%増)の331億3千万円となったことから、営業利益は前年度に比べて2億3千5百万円減(12.2%減)の17億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて29億4千5百万円増加して558億4千6百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が5億6千1百万円、保有株式の時価の上昇などにより投資有価証券が25億9千7百万円増加し、現金及び預金が5億7千9百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて2億2千9百万円減少して350億2千1百万円となりました。これは主として借入金12億1百万円増加し、社債が8億3千4百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて31億7千5百万円増加して208億2千4百万円となりました。これは主として利益剰余金が13億3千7百万円、その他有価証券評価差額金が16億2千3百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、平成29年11月2日の「平成30年3月期第2四半期累計期間における連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,125,049	6,545,315
受取手形及び売掛金	9,080,689	9,642,130
商品及び製品	52,675	55,864
原材料及び貯蔵品	195,264	260,430
繰延税金資産	167,781	89,745
未収入金	71,993	68,728
その他	437,835	487,965
貸倒引当金	△2,496	△2,804
流動資産合計	17,128,793	17,147,376
固定資産		
有形固定資産		
船舶	26,427,487	26,428,488
減損損失累計額	△502,000	△502,000
減価償却累計額	△18,689,014	△19,323,034
船舶(純額)	7,236,473	6,603,453
建物及び構築物	21,683,917	21,690,217
減価償却累計額	△16,616,148	△16,884,330
建物及び構築物(純額)	5,067,768	4,805,886
機械装置及び運搬具	9,465,298	10,313,211
減価償却累計額	△7,992,072	△8,507,176
機械装置及び運搬具(純額)	1,473,225	1,806,035
土地	9,491,200	9,470,971
リース資産	1,631,768	1,816,524
減価償却累計額	△913,031	△1,024,264
リース資産(純額)	718,736	792,260
建設仮勘定	50,228	944,476
その他	1,982,061	2,136,267
減価償却累計額	△1,676,402	△1,786,097
その他(純額)	305,658	350,169
有形固定資産合計	24,343,291	24,773,254
無形固定資産		
借地権	1,033,258	1,033,258
ソフトウェア	82,631	60,508
のれん	187,905	171,723
その他	60,471	57,511
無形固定資産合計	1,364,266	1,323,002
投資その他の資産		
投資有価証券	8,985,667	11,583,652
長期貸付金	1,163	881
繰延税金資産	160,258	96,894
保険積立金	460,777	473,690
その他	444,432	449,719
貸倒引当金	△36,798	△36,826
投資その他の資産合計	10,015,500	12,568,012
固定資産合計	35,723,059	38,664,268

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
繰延資産		
社債発行費	48,739	34,868
繰延資産合計	48,739	34,868
資産合計	52,900,591	55,846,513
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,194,555	6,096,519
短期借入金	4,761,260	5,710,079
1年内返済予定の長期借入金	1,889,488	2,041,700
1年内期限到来予定のその他の固定負債	609,390	440,989
1年内償還予定の社債	1,098,160	1,168,160
リース債務	176,289	205,449
未払法人税等	659,670	339,496
賞与引当金	393,480	141,569
その他	1,281,849	1,096,083
流動負債合計	17,064,144	17,240,046
固定負債		
社債	2,121,360	1,217,280
長期借入金	6,078,128	6,178,426
長期末払金	4,529,331	4,267,483
リース債務	637,469	690,826
繰延税金負債	1,431,360	2,096,640
役員退職慰労引当金	688,919	696,468
退職給付に係る負債	1,965,390	1,971,483
負ののれん	520,767	459,950
その他	214,222	203,075
固定負債合計	18,186,947	17,781,635
負債合計	35,251,092	35,021,681
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	943,661	946,851
利益剰余金	9,802,950	11,140,408
自己株式	△39,694	△41,249
株主資本合計	11,921,952	13,261,045
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,755,943	4,379,613
繰延ヘッジ損益	△2,105	△1,416
その他の包括利益累計額合計	2,753,837	4,378,196
非支配株主持分	2,973,708	3,185,589
純資産合計	17,649,499	20,824,831
負債純資産合計	52,900,591	55,846,513

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	33,222,342	34,830,668
売上原価	26,481,691	28,216,727
売上総利益	6,740,650	6,613,941
販売費及び一般管理費	4,804,974	4,913,676
営業利益	1,935,675	1,700,265
営業外収益		
受取利息	287	233
受取配当金	206,347	235,435
助成金収入	41,123	41,891
負ののれん償却額	60,817	60,817
その他	74,817	91,632
営業外収益合計	383,393	430,010
営業外費用		
支払利息	243,633	202,292
その他	64,019	56,841
営業外費用合計	307,653	259,133
経常利益	2,011,416	1,871,142
特別利益		
固定資産処分益	25,622	478,196
保険解約返戻金	8,376	1,448
補助金収入	418	32,300
その他	—	2,596
特別利益合計	34,417	514,542
特別損失		
固定資産処分損	6,706	11,248
役員退職慰労金	16,334	5,622
仲裁裁定による損失	—	159,684
その他	2,490	1,985
特別損失合計	25,531	178,540
税金等調整前四半期純利益	2,020,302	2,207,144
法人税、住民税及び事業税	525,372	572,844
法人税等調整額	75,822	60,499
法人税等合計	601,194	633,343
四半期純利益	1,419,107	1,573,800
非支配株主に帰属する四半期純利益	210,660	160,794
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,208,447	1,413,006

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,419,107	1,573,800
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	760,924	1,689,819
繰延ヘッジ損益	△2,372	688
その他の包括利益合計	758,552	1,690,508
四半期包括利益	2,177,659	3,264,308
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,930,732	3,037,365
非支配株主に係る四半期包括利益	246,926	226,943

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	31,131,326	1,640,937	450,078	33,222,342	—	33,222,342
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	60,221	60,221	△60,221	—
計	31,131,326	1,640,937	510,300	33,282,564	△60,221	33,222,342
セグメント利益	1,621,479	112,163	202,032	1,935,675	—	1,935,675

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しています。なお、当該変更による各セグメント損益に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	32,641,741	1,735,739	453,187	34,830,668	—	34,830,668
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	60,085	60,085	△60,085	—
計	32,641,741	1,735,739	513,273	34,890,754	△60,085	34,830,668
セグメント利益	1,314,144	181,852	204,267	1,700,265	—	1,700,265

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他の情報

(1) 四半期毎の業績の推移

平成30年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自平成29年4月1日 至平成29年6月30日	自平成29年7月1日 至平成29年9月30日	自平成29年10月1日 至平成29年12月31日	自平成30年1月1日 至平成30年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,295	11,973	11,561	
営業利益	181	861	657	
経常利益	281	865	723	
税金等調整前四半期純利益	127	1,324	755	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	91	908	413	
1株当たり四半期純利益	円 7.27	円 72.14	円 32.83	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	54,821	54,579	55,846	
純資産	18,125	19,438	20,824	

平成29年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自平成28年4月1日 至平成28年6月30日	自平成28年7月1日 至平成28年9月30日	自平成28年10月1日 至平成28年12月31日	自平成29年1月1日 至平成29年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	10,837	10,910	11,474	11,136
営業利益	349	613	972	385
経常利益	426	571	1,012	362
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	424	584	1,011	△137
親会社株主に帰属する 四半期純利益 又は純損失(△)	288	315	604	△297
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	円 22.94	円 25.04	円 47.98	円 △23.65
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	53,553	52,487	53,797	52,900
純資産	15,780	16,339	17,917	17,649